

ユータックコンプリート 難黄変BIO カタログ 【初版】

バイオマスマーク認定商品



バイオマス
No.220406

バイオマスマーク 認定商品

ユータック コンプリート 難黄変
BIOのB液(バイオマス度55%)に
植物由来の原料を使用しています。

ユータック コンプリート 難黄変BIOは B液に植物由来の原料を55%使用。 環境負荷の軽減に取り組んでいます。

一般的な合成樹脂系の厚膜塗り床材は、主に化石由来の原料を用いています。「ユータック コンプリート 難黄変BIO」は、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みとして、再生可能な有機資源である植物由来の原料を使用しています。

原料の一部を植物由来の原料に置き換えることで、バイオマス度を高めています。



従来塗料



ユータック コンプリート
難黄変BIO B液

バイオマスマークとは？

バイオマスマークは、生物由来の資源(バイオマス)を利用し、品質および安全性が関連する法規、基準、規格等に適合している環境商品の目印です。

ユータック コンプリート 難黄変BIOのB液(バイオマス度55%)に植物由来の原料を使用しています。

バイオマスマーク認定商品とは？

生物由来の資源(バイオマス)を利用し、品質および安全性が関連する法規、基準、規格等に適合している環境商品です。



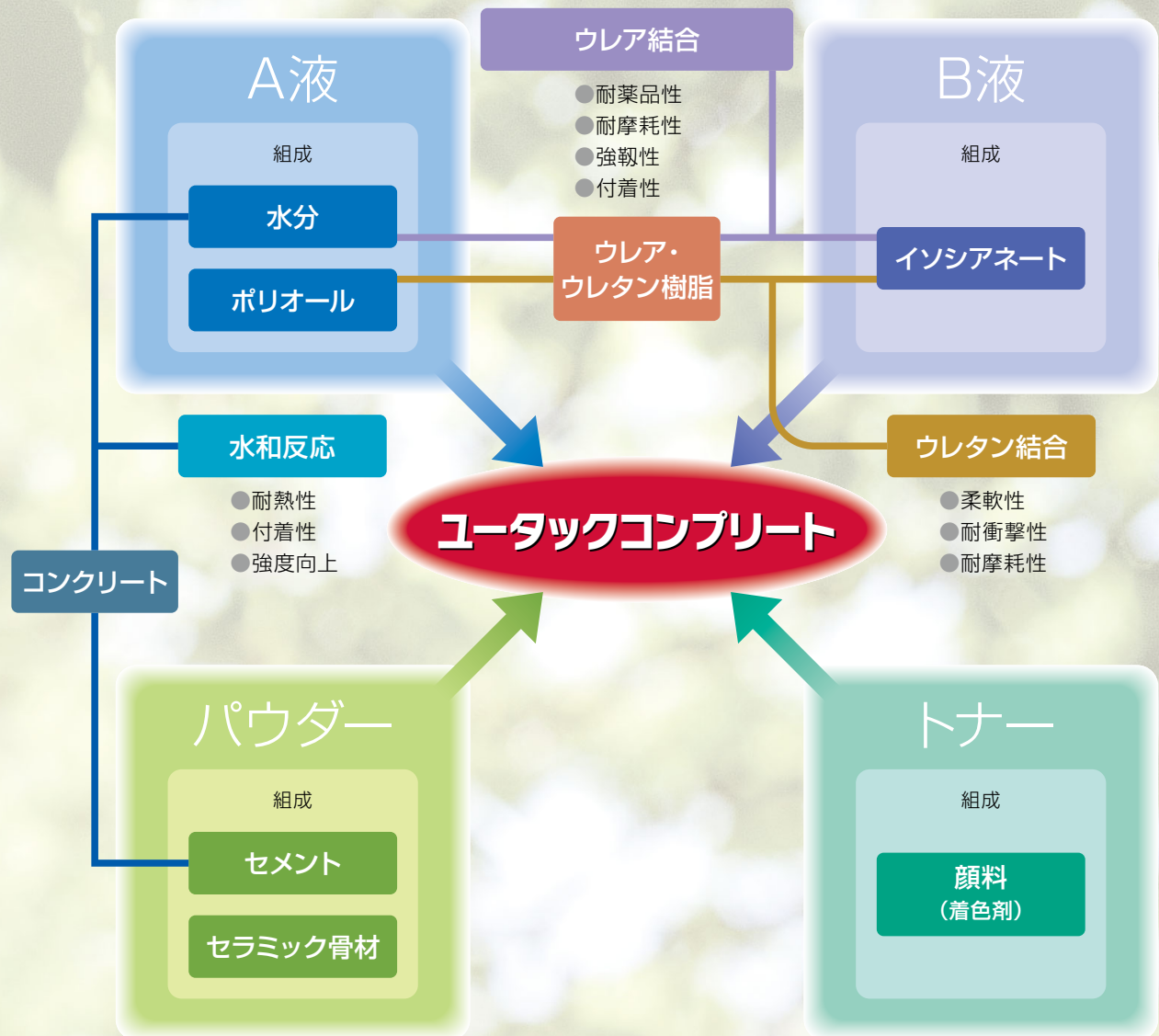
バイオマス
No.220406

ユータック コンプリート
難黄変BIOのB液(バイオマス
度55%)に植物由来の原料を
使用しています。

「ユータックコンプライト」とは？

A液とB液の反応により、ウレタン結合とウレア結合からなる樹脂が生成され、一方でセメントと水分による水和反応により強度の高いコンクリートに変わります。これらが複合的に反応することにより、従来では得られなかった耐久性のある塗膜が形成されます。

●多機能な床を形成するメカニズム。



●機能と美観を長期間維持。

- 耐衝撃性**

耐衝撃性に優れ、工具や器械などが落下しても塗膜に割れや剥離が発生しづらく、床を守るだけでなく、特に管理の厳しい食品工場などでは異物（剥離塗膜）の混入防止にも繋がります。
- 低LCC**
低ライフサイクルコスト

耐久性に優れるため、補修や改修頻度が少なくなり、維持コストの低減が期待できます。
- 耐摩耗性**

据え切り性に優れフォークリフトなどの重車両や輸送機による激しい走行に高い耐久性を示します。また、硬度が高く傷つきにくいいため美観を維持します。（どのような場合でも、まったく傷がつかないことを保証するものではありません。）
- 安全性**

特定化学物質や有機溶剤を含まず、厚生労働省指針13物質、文部科学省6物質、国土交通省品確法5物質を含まず、日本塗料工業会より建築基準法シックハウス物質におけるホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆の認定を受けています。

製品の特長

1

バイオマスマーク認定商品です。

石油資源の節約とCO₂排出量削減に取り組むべくバイオマス原料由来の樹脂を採用しています。
A液(バイオマス度10%)、B液(バイオマス度55%)はバイオマスマーク認定商品*です。

*一般社団法人 日本有機資源協会にて認定を受けた商品です。

2

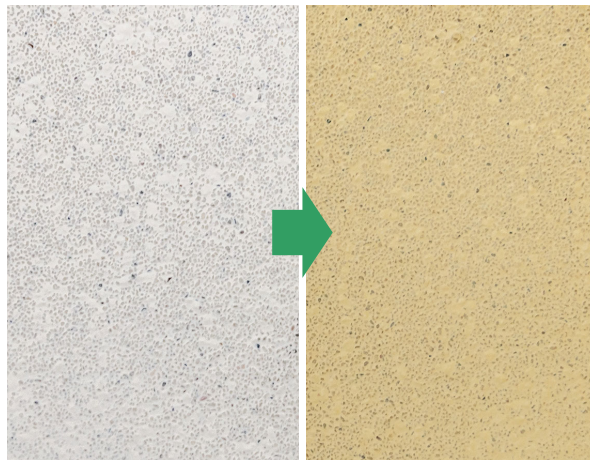
難黄変タイプです。

紫外線による変色が発生しにくい「難黄変タイプ」を開発いたしました。

耐久性に優れた水性硬質ウレタン系塗床材の特長を活かしつつ、建物内部でも外部環境にさらされる場所(半屋内)での使用が可能です。

● 耐候性試験結果(屋外曝露10日)

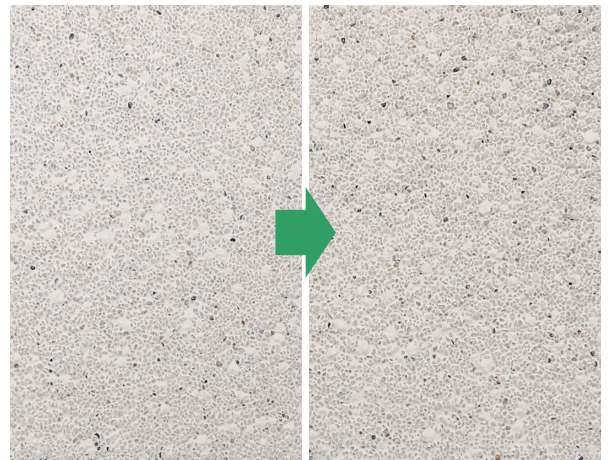
● 水性硬質ウレタン塗床材(従来品)



屋外曝露前

屋外曝露後

● ユータック コンプリート 難黄変BIO



屋外曝露前

屋外曝露後

3

認定業者でのみ塗装が可能です。

この製品は管理製品です。メーカー認定の施工代理店(NAS会員)でのみ塗装可能です。

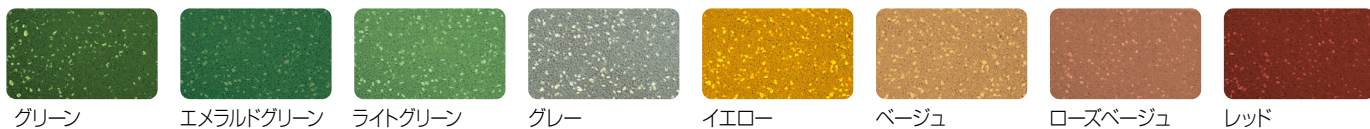
※ニットク・アメニティシステム連合会(NAS会)とは

当社と施工代理店・販売代理店が協力して、全国各地に「ニットク・アメニティシステム連合会」(NAS会)を組織しています。施工会員は当社が直接施工指導を行い、施工認定を受けた専門の施工代理店です。

「ニットク・アメニティシステム連合会」は、材料・工法なども含め、優れた施工をお届けします。



標準色(8色)



※標準色は印刷のため、実際の仕上りとは相違があります。また、防滑仕上げの写真と実際の仕上りや色相に相違がある場合があります。ご了承ください。

用途

最適	<ul style="list-style-type: none"> ●食品製造加工工場・清涼飲料水工場(耐熱性適用温度:70℃以下) ●冷蔵倉庫・冷凍倉庫 ●物流倉庫、荷捌き場 	<ul style="list-style-type: none"> ●バックヤード ●駐車場
条件により使用可能	<ul style="list-style-type: none"> ●車両・フォークリフト・AGV走行の通行床、台車・手押し車などの通行床 ●印刷工場、製薬工場、機械・部品組み立て・整備工場 	<ul style="list-style-type: none"> ●工場の事務所・更衣室・食堂・廊下 ●研究施設・実験室



製品荷姿

BIO M
BIO L



- ユータック コンブリート 難黄変BIO モルタル用A液…………… 1.5kg
- ユータック コンブリート 難黄変BIO B液…………… 2.0kg
- ユータック コンブリート 中膜パウダー…………… 18kg
- ユータック コンブリート Lパウダー…………… 20kg
- ユータック コンブリート 着色トナー (標準色8色)…………… 0.3kg
- ユータック コンブリート 難黄変BIO 硬化促進剤(冬用/春夏秋用) ……各2kg

パウダー外観



▲中膜パウダーの外観イメージ



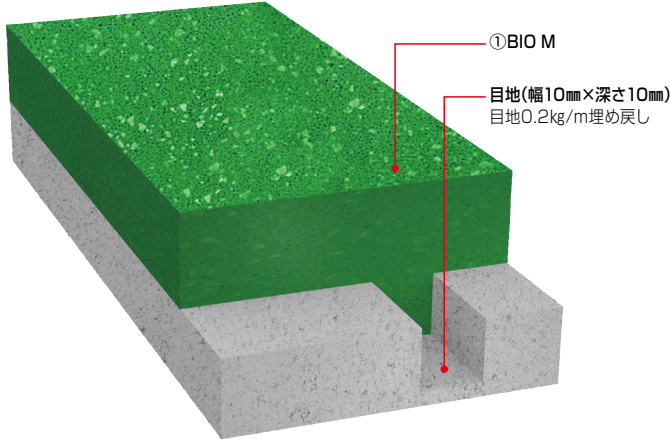
▲Lパウダーの外観イメージ

基本物性

項目	難黄変 BIO M	難黄変 BIO L	測定方法
60° 光沢	2	2	光沢計
圧縮強度(N/mm ²)	20	22	JIS K 6911 準拠
曲げ強度(N/mm ²)	19	21	JIS K 6911 準拠
耐衝撃性(衝撃強さの程度/衝撃区分)	非常に高い/衝撃区分A	非常に高い/衝撃区分A	日本塗床工業会 NNK-002 2020 塗床の衝撃強さ試験方法 (静置条件:23℃×7日間、-10℃×7日間、-30℃×7日間)
表面硬度(HDD)	78	78	JIS K 7215 準拠
摩耗量(mg)	70	65	JIS K 7204 準拠 (テーバー式CS-17:1kg荷重1000回転)
耐熱温度(℃)	70	70	熱負荷の目安
コンクリート接着強度(N/mm ²)	2.7以上(下地コンクリート破壊)		日本塗床工業会 NNK-005-2020

BIO M工法 [モルタルタイプ:軽防滑 中膜仕様]

BIO M-4N工法 BIO M-5N工法



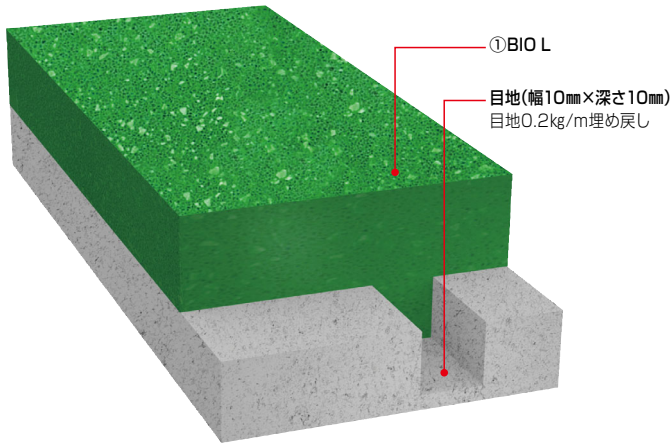
21.8kg/セット

- ユータック コンブリート 難黄変BIO モルタル用A液…………… 1.5kg
- ユータック コンブリート 難黄変BIO B液…………… 2.0kg
- ユータック コンブリート 中膜パウダー…………… 18kg
- ユータック コンブリート 着色トナー(標準色8色)…………… 0.3kg
- ユータック コンブリート 難黄変BIO
硬化促進剤(冬用/春夏秋用)……………適量(下表参照)

工法名	①	1セットあたりの塗布面積
BIO M-4N工法 (平均膜厚:約4.0mm)	BIO M 8.0kg/m ²	約2.7m ²
BIO M-5N工法 (平均膜厚:約5.0mm)	BIO M 10.0kg/m ²	約2.1m ²

BIO L工法 [モルタルタイプ:軽防滑 厚膜仕様]

BIO L-6N工法 BIO L-7N工法 BIO L-8N工法



23.8kg/セット

- ユータック コンブリート 難黄変BIO モルタル用A液…………… 1.5kg
- ユータック コンブリート 難黄変BIO B液…………… 2.0kg
- ユータック コンブリート Lパウダー…………… 20kg
- ユータック コンブリート 着色トナー(標準色8色)…………… 0.3kg
- ユータック コンブリート 難黄変BIO
硬化促進剤(冬用/春夏秋用)……………適量(下表参照)

工法名	①	1セットあたりの塗布面積
BIO L-6N工法 (平均膜厚:約6.0mm)	BIO L 12.0kg/m ²	約1.9m ²
BIO L-7N工法 (平均膜厚:約7.0mm)	BIO L 14.0kg/m ²	約1.7m ²
BIO L-8N工法 (平均膜厚:約8.0mm)	BIO L 16.0kg/m ²	約1.4m ²

●ユータック コンブリート 難黄変BIO 硬化促進剤の添加量目安(A液1.5kgに対しての添加量)※2,3

施工環境温度※1	5~10℃	10~15℃	15~25℃	25℃以上
ユータック コンブリート 難黄変BIO 硬化促進剤(春夏秋用)	—	75g(5%)	45g(3%)	15g(1%)
ユータック コンブリート 難黄変BIO 硬化促進剤(冬用)	45g(3%)	15g(1%)	—	—
可使時間	15分			
軽歩行可能時間	16時間以上			

※1: 施工環境温度とは、下記計算方法で算出した温度を指します。

(①施工時の雰囲気温度+②施工時の下地(基材)温度+③施工時の材料温度(攪拌前)+④養生時の最低温度(予想される雰囲気温度))÷4

※2: 各施工環境温度に応じた量の硬化促進剤を添加してください。30℃以上の場合でも硬化促進剤を添加しないと翌日硬化しません。

※3: 硬化促進剤の添加量が多すぎたり、少なすぎたりすると発泡や白化の恐れがあります。

取り扱い上の注意事項 (よく読んでご使用ください)

■施工上の注意事項

- 施工に際しては、「ユータックコンプリートシリーズ」総合カタログの注意事項をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- ユータックコンプリートが施工可能なコンクリート強度は、下記のとおりです。
圧縮強度……21N/mm以上(設計基準強度)
表面強度……1.5N/mm以上(建研式接着力試験機)
- コンクリートは、十分に乾燥していることを確認してください(「ケツト科学研究所製水分計」HI-520シリーズのコンクリートレンジの表示値5%以下が目安)。
- コンクリート、モルタルの打設後の養生期間は、夏場3週間、冬場4週間を目安としてください。
- 下地からの水分の影響を受けやすい部位は、防湿シートなどの対策が取られていることを確認してください。
- 新設、改修に関わらず、コンクリート表面のレタンスや脆弱部は、研削機などで除去してください。また、コンクリート表面が緻密な場合は、研削機などで処理してください。
- 下地に油脂類があると塗膜が接着しづらくなるため、研削機で処理を行ってください。油脂類の付着が著しい場合は、あらかじめ中性洗剤で処理して

- ください。
- 軽量コンクリート、ポリマーセメントモルタル、セルフレベリング材は表面強度が弱いので、下地として適していません。施工前に除去をしてください。
- カラーコンクリート、金属系コンクリート一体型工法、コンクリート強化剤などの強化コンクリートには接着が弱いので、適切な処理を行ってください。
- 表面強化剤で処理された下地の表面は、研削機を用いて入念に研磨し、強化剤の影響のない下地を出してから施工してください。
- アスファルトコンクリートや磁器タイル面には使用できません。
- 金属面には付着しないため、金属の上には施工しないでください。
- デッキスラブのコンクリート面へ施工する場合、水分や構造的な動きの影響などから、施工後に塗膜の浮きや割れが発生することがありますのでご注意ください。
- ユータックコンプリート 難黄変BIOは硬化収縮や躯体の動きによる塗膜の剥がれを防止するため、目地切りを行ってください。
- 施工は、気温5~35℃、湿度30~80%で行ってください。気温が5℃以下では、硬化不良が発生しや

- ずく、塗膜表面にひび割れが発生する場合がありますので施工を控えてください。
- 湿度が80%以上では、結露により白化やフクレなどが発生する可能性があります。結露している場合は接着不良となりますので、施工しないでください。
- 施工後、16時間以内に降雨や降雪、降霜、強風の恐れがある場合は、施工を避けてください。
- 塗料は必ず、指定材料を使用し秤を用いて規定配合比で調整して十分に攪拌後施工してください。他の塗料との混合は絶対に行わないでください。
- 塗料の調合、施工間隔、可使時間、使用量など塗装仕様は守って施工してください。なお、可使時間や施工間隔は、気温や材料温度により変わります。夏場は特に短くなりますのでご注意ください。
- ユータックコンプリート 難黄変BIO A液は分離しやすいため、使用前に必ずよく攪拌してください。
- 一度調合した塗料は必ず可使時間内に使い切るようにしてください。可使時間を過ぎた塗料の使用は行わないでください。
- この製品への希釈は行わないでください。希釈は硬化不良や硬度低下、仕上り不良が発生し、正常な塗膜物性が得られず耐久性に影響します。

■取り扱い上の注意事項

- 火気のあるところでは、絶対に使用しないでください。
- 万一、火災が発生した場合は、ABC粉末消火器を用いてください。水は使用しないでください。
- 施工中、乾燥とともに換気を充分に行い、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い作業中は皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 塗料の付着した布やウエスなどは自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 容器はつり上げないでください。止むを得ずつり上げるときは、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- ユータックコンプリート 難黄変BIO A液・B液はパウチです。上からの加重や落下、衝撃などによりパウチが破裂する可能性があるため取扱いにはご注意ください。

- 取り扱い後は手洗い、うがいを充分に行ってください。
- 目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合はできるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着し、痛みや外観変化があるときは医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じ医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをし、降雨や夜露、直射日光の当たらない換気の良い、室温5℃以下、35℃以上にならない冷暗所に保管してください。
- ユータックコンプリート 難黄変BIO B液は水分と反応し固まります。保管中や休憩中は必ずフタをしてください。
- ユータックコンプリートの各種A液は水性のため、冬期などの低温環境では材料が凝固する可能性があります。凝固しないように5℃以上の環境で保管するように注意してください。
- パウダーの保管は水分や多湿を避けた屋内でパレットなどの上に置き、地面からの水分の影響を受

- けないようにしてください。水に濡れたパウダーを使用した場合、塗膜物性が低下する恐れがありますので注意してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 本製品をお取り扱いの場合は、消防法や労働安全衛生法などの法令を遵守してご使用、保管を行ってください。
- フタを開ける際は、溶剤などの影響により缶の内圧が上がっている場合があります。開栓時は、十分に気を付けてください。
- 本製品は環境に配慮した材料を用いていますが、ご使用いただいたすべての人の健康状態を保証するものではありません。
- 本製品は化学物質を含んでいますので、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。また、施工後は、十分に乾燥させ、換気したのちにご使用ください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適切に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 製品をご使用の際は、必ず、警告ラベル、または安全データシート(SDS)をご参照ください。

施工に際しては「ユータックコンプリート」総合カタログの注意事項をよくお読みになり正しくご使用ください。



*製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】

日本特殊塗料株式会社

■代理店

■お問い合わせ先

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------|
| 東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子3-23-2 | ☎(03)3913-6203 FAX(03)3913-6323 |
| 神奈川営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10 | ☎(0463)23-2135 FAX(0463)23-3739 |
| 中部営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木12 | ☎(0566)81-8111 FAX(0566)81-8124 |
| 大阪営業所 〒565-0853 大阪府吹田市春日1-4-12 | ☎(06)6386-8492 FAX(06)6338-3560 |
| 中四国営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 | ☎(082)423-8231 FAX(082)423-8256 |
| 九州営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726 | ☎(0942)89-5766 FAX(0942)89-5762 |

● 日本特殊塗料ホームページ <https://www.nttoryo.co.jp/>

UTCMB-1123OD-[S]#1 [2023年11月作成] 定価400円(税抜き)